

2026年度 神奈川歯科大学附属病院 臨床専攻生研修内容

障がい者歯科 組織概要

主任教授	小松知子
指導医	小松知子、赤坂 徹、野口 毅 西山和彦、松澤直子、川邊裕美
連絡先	小松知子 komatsu@kdu.ac.jp

障がい者歯科における臨床専攻生研修

研修責任者	小松知子				
研修実施場所	神奈川歯科大学附属病院				
専門分科会	公益社団法人 日本障害者歯科学会、一般社団法人 日本老年歯科医学会 一般社団法人 日本摂食嚥下リハビリテーション学会				
研修内容 プログラム	一般目標 GIO	日本障害者歯科学会認定医・指導医、日本老年歯科医学会認定医・指導医、日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士資格取得に必要な知識・技能・態度を修得する。			
	行動目標 SBOs	(1) 歯科臨床にかかわる全般的基礎知識と専門学会の診療ガイドライン等を理解・修得し、適切な治療計画を立案できる。 (2) 障害児者・高齢者の保健・摂食嚥下機能分野を含めた歯科医療に関する専門知識と臨床基本技能・態度を修得し、適切な歯科治療および管理法を実践できる。 (3) 障害児者・高齢者の摂食嚥下機能分野を含めた歯科医療に関する専門知識と臨床基本技能・態度を修得し、適切な治療結果の評価ができる。 (4) 担当した症例に対する高いプレゼンテーション能力を有する。			
	方略 LS	(1) 症例検討会・抄読会・学会への参加 (2)/(3) 外来診療および訪問診療の介助・実施、症例検討会への参加、地域障害児・者関連福祉施設の見学 (4) 症例検討会・日本障害者歯科学会および関連学会での発表			
	評価 EV	観察記録、形成的評価、口頭試問			
特色	障害のある人の高齢化、医療的ケア児などの障害の多様性に対して、エビデンスに基づいた治療と適切な行動調整を含めて、とくに患者との対話を重視する歯科医療、療育、福祉、行政などとの多職種連携による歯科医療を経験できます。障害のある人も、高齢者もともに両立させ、障害特性、疾患特性に合わせた幅広い行動調整法を取り入れ、摂食嚥下機能療法を含め、一口腔単位での治療のための知識、思考、技能、態度を学ぶことができます。日本障害者歯科学会認定医・指導医、日本老年歯科医学会認定医・指導医、修得のための日本障害者歯科学会、日本老年歯科医学会認定の臨床研修施設に登録されています。				
期間、更新、手当	神奈川歯科大学附属病院臨床専攻生規程				
応募	神奈川歯科大学附属病院臨床専攻生願書				
募集人数	若干名				